

21世紀のデジタル・サイレントシネマ、好評につき連続再上映決定!!

吉本直紀 監督作品

吸血血

私を奪えても、私の血は吸えない。

出演 柿澤 亜友美
足立 昌弥
吉永 睦子
室伏 鴻

現代の「カリガリ博士」
俳人 五十嵐秀彦

観る者の五感をフルに刺激し、身体感覚に鬼気として迫る作品
舞踏家/ダンサー 相良ゆみ

セピア色の静寂の世界で繰り広げられる、日本的な陰影に富む吸血鬼譚。
吸血鬼の血をひく少女の戸惑いとためらいと荒々しい本能、さりげない台詞や映像が
ぞくりとするほどエロティック。イノセントな少女と対照的なおぞましい老吸血鬼を演じた
室伏鴻氏の獣的な怪物ぶりに総毛立ちました。まさに「和製ノスフェラトゥ」。
作家 金子みづは

エログロナンセンス華やかなりし1920年代——日本で「吸血鬼」という言葉が誕生した時代。
泰西異端への憧憬みなぎる1960年代——吸血鬼が対抗文化のヒーローと化した時代。
吸血鬼に対する日本人の関心が、ことのほか高まりをみせた二つの時代を貫流する深紅の
水脈が、『吸血』の映像世界には豊かに流入し、新たなうねりを生み出している
アンソロジスト/怪談専門誌『幽』編集長 東 雅夫

第1回 2010年2月18日(木) 21:00(開場20:50~)

第2回 2010年2月20日(土) 17:00(開場16:50~)*

第3回 2010年3月18日(木) 21:00(開場20:50~)*

*ゲストトークを行います。

2月20日(土)18:00~(上映後)

森下隆(慶應義塾大学アート・センター 土方翼 アーカイヴ代表)

3月18日(木)20:00~(上映前)

高原英理(幻想文学作家・評論家)

劇場 ■ KINEATTIC

東京都渋谷区神宮前2-13-7-201 03(3402)3225

<http://www.kineattic.com/>

料金 ■ 1,000円 *前売・当日 同額

予約・問合せ ■ stavrosfilm@gmail.com (氏名、枚数、日時を明記のこと)

*前日22:00まで、メールのみにて受け付けます。

*会場の席数が限られております。前売り予約をおすすめいたします。

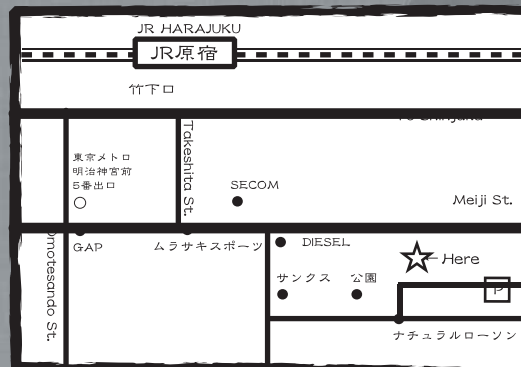
上映記念イベントなど、詳しくは『吸血』ウェブサイトをご覧ください。

<http://kyuketu.is-mine.net/>

製作 ■ stavros film

アート映画の最前線が描く
《血》と
《鬼》

ACCESS



東京メトロ千代田線(明治神宮前)駅 徒歩10分
JR山手線(原宿)駅 徒歩12分